

安全への取り組み

2014年度 運輸安全マネジメント (2014. 1. 1～12. 31)

輸送の安全に対する基本方針

1. 全従業員に対して、安全運行はすべての業務に優先するという意識を徹底させ、輸送の安全の確保のため経営トップが主導的な役割を果たし、事業所一丸となって絶えず安全性の向上を図る。
2. 輸送の安全に関する取り組み状況などの情報について、積極的に公表する。
3. 公共の道路を使用して仕事をしているという認識を常に持ち、運転に関する知識・技能の研鑽に努め交通事故の防止を図る。
4. プロドライバーとしての誇りをもって、輸送関係法令を順守し、違反運転を絶対させない、しない。
5. 運行管理体制及び車両管理体制の充実強化を図り、法令に定められた運行管理及び車両管理が適切に機能するように配慮する。
6. 現場の声を安全性向上に継続的に反映させ、全体の安全性を計画的に向上させる。
7. 安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標・計画を従業員に周知徹底する。

安全方針

1. 目標の設定

1. 交通事故の撲滅

ア. 人身事故 (第一当事者)	目標
イ. 物損事故	0件
	0件
2. 法令厳守

ア. 過積載・飲酒運転等違反事項	目標
	0件

2. 目標達成のための計画

1. 運行管理体制の強化
 - ア. 点呼及び指導監督などの運行管理業務を確実に実施できるよう体制を確立するとともに適任者を育成し選任する。
 - イ. 過労運転の防止を図るため、運転者の拘束時間・運転時間・連続運転時間・休憩、休息期間等の労働時間などを把握管理させる。
 - ウ. 交通事故、災害などが発生した場合の報告連絡体制及び指揮命令系統を定め事故報告の迅速化を図る。
2. 教育及び研修の強化
 - ア. 運転者などの年令、経歴、能力などに応じて、共用の研修機関等を活用し人材育成を図る。
 - イ. 安全マネジメントに係る要員に対する教育・研修を行う。
 - ウ. 教育・研修については、ミーティング等で意思疎通を十分図るとともに、運行実態・運転者からの安全対策の提案を踏まえて実施する。
 - エ. 重大事故・災害発生及び悪質交通違反の取締り等を受けた場合は、速やかに原因を分析し改善策を立て、全社的に教育・研修を実施し再発の防止を図る。

3. 前年 (2013年) 度 輸送安全に関する目標及び達成状況

1. 交通事故の撲滅

	目標	結果	目標達成状況
ア. 人身事故 (第一当事者)	0件	0件	100%
イ. 物損事故	0件	1件	0%
2. 法令厳守

	目標	結果	目標達成状況
速度超過運転等違反事項	0件	0件	100%
3. 事故に関数統計 (総件数及び類型別の事故)

重大事故発生件数	0件
----------	----

安全マネジメントの適確な実施

1. 安全マネジメントを適確に実施し、輸送の安全に関する計画の作成、実行、評価及び改善の一連の課程を円滑に進める。
2. 安全マネジメントを実施するに当たり、相互に密接に関連する他の事業者と協力して安全性の向上に努める。
3. 安全マネジメントを経営トップ・従業員全員が一丸となり実施し、最も重要である『輸送の安全の確保』が社会に貢献できることであると認識し実践する。

● 安全目標 達成状況

○ 2014年度事故発生件数

1月度	0件	7月度	0件
2月度	0件	8月度	0件
3月度	0件	9月度	-
4月度	0件	10月度	-
5月度	0件	11月度	-
6月度	0件	12月度	-
		合計	0件

○ 自動車事故報告規則 第2条に規定する事故に関して

2013年度 当該事故 0件

2014年度 当該事故 0件 (2014.8.31現在)

誠都運輸倉庫株式会社